

困っている みなさまの研究を お手伝いします

～ AMED-BINDS 事業紹介～

日時

2023
6.20 (Tue)
13:30~14:00

Day2
バイオテクノロジー
セミナー5

場所

東京都千代田区一ツ橋 2-1-2
学術総合センター 一橋講堂

講演

善光 龍哉 Tatsuya ZENKOH
国立研究開発法人日本医療研究開発機構 創薬事業部 調査役 (AMED-PO)
「AMED-BINDS によるアカデミア創薬支援」

井上 豪 Tsuyoshi INOUE
大阪大学大学院薬学研究科 教授 (BINDS Phase II PS)

「新しい BINDS で構築中のより大きなアカデミア創薬の連携体制」

概要

「生命科学・創薬研究支援基盤事業 (BINDS Phase II)」は、2017年4月から5年間実施された「創薬等ライフサイエンス研究支援基盤事業 (BINDS Phase I)」を継承する事業として2022年4月から開始されました。本事業は、我が国の幅広い生命科学関連研究に立脚し、その中の優れた研究成果を創薬研究などの実用化研究開発に繋げることを目的としています。構造解析に係る大型機器では、クライオ電子顕微鏡、放射光施設、中性子線構造解析施設等を備え、化合物ライブラリーについては、製薬企業拠出ライブラリー、ドラッグ・リポジショニングに資する既存薬ライブラリー、中分子創薬ライブラリー、天然物ライブラリーなど特徴あるライブラリーを整備・提供しています。創薬研究の臨床への外挿性に資する疾患モデル細胞・動物の提供、生体模倣評価系 (スフェロイド、オルガノイド等) の整備、さらに、新規モダリティ探索に資する核酸・ペプチド合成、創薬標的核酸の構造解析、AI 技術を活用したインシリコスクリーニング、生命現象を追究するオミックス解析、バイオインフォマティクスなど、最先端の生命科学・創薬研究を推進するための高度な研究支援を行います。

本セミナーでは、BINDS (Phase II) における研究支援の概要と実際の支援申請の仕方、また本事業で特に力を入れて取り組んでいる構造解析-感染症研究やFast Track PJなどを紹介します。

